



致遠館SSH通信



「志」高く学び続ける生徒たちを育成する青鵲新 STEAM 教育！

佐賀県立致遠館高等学校
佐賀県立致遠館中学校



令和7年8月20日発行 第6号

OIST 研修 報告

OIST (沖縄科学技術大学院大学) は、理工学分野の5年一貫制博士課程を置く学際的な大学院大学で、科学の新たなフロンティアを開拓するため、分野の垣根を越えた研究を行っています。新世代の科学を率いるリーダーを育成することも目的としており、本校では、SSHの課題研究(青鵲課題研究 AP (3年理数科で実施) の成果発表と科学技術人材としての意識向上を目的として、ここを訪問してオールイングリッシュでの研修を行っています。参加者は昨年度末に実施した校内発表会で上位に入賞した生徒たちで、課題研究で取り組んだ内容について、現地の大学の先生方や学生の前でプレゼンテーション(もちろん英語)を行い、自分たちの研究について質疑・応答や指導・助言(これも英語)を受けます。また、科学技術研究の先(起業等)についての講義(当然英語)を受け、自分の視野を広げていきます。また、今年度は、恩納村における SDGs未来都市活動を通して沖縄の環境問題等を学びました。この研修で学んだことは文化祭で報告を行う予定です。今年度の参加チームの研究タイトルは以下の通りです。

Field of Study (分野)	Research Title(研究タイトル)
Mathematics・ Informatics (数学・情報)	Revolution of Education by Gamification (ゲーミフィケーションによる学習の変革)
Physics (物理)	Fire extinguishing by sound - Development of a compact fire extinguisher using Helmholtz resonance- (音で消火 ～ヘルムホルツ共鳴を用いた小型消火器の開発～)
Chemistry (化学)	Challenges and Prospects for the Practical Application of Soil Batteries (泥電池の実用化に向けて)
Agriculture (農業)	Ecology-Based Conservation Strategies for Suaeda japonica (生態から考えるシチメンソウの保全方法)
Medical care (医療)	Detection of Avian Influenza Virus in Ariake Sea by RT-PCR Method (RT-PCR 法による有明海における鳥インフルエンザウイルスの検出)



OIST 校内



研究成果を発表



OIST の先生たちとの
質疑応答



恩納村での研修